

第2回 環境にやさしい自動車（EFV）国際ワークショップ（IWEFV2007） の結果概要について

1. 目的

本ワークショップは、国内外における環境にやさしい自動車（EFV）の開発、普及状況について理解を深めることを目的として開催。

2. 開催日時及び会場

平成19年2月19日（月）－20日（火）10:00～17:30

早稲田大学国際会議場井深大記念ホール

3. 主催

主催 国土交通省、(独)交通安全環境研究所

共催 早稲田大学環境総合研究センター

後援 環境省、(財)運輸低公害車普及機構、国土舘大学、自動車基準認証国際化研究センター、(社)自動車技術会、(社)日本機械学会

1. プログラム

国内外における環境にやさしい自動車（EFV）の開発、普及状況について理解を深めることを目的として、別紙プログラムに基づき、講演が行われた。

（※詳細は別紙1参照）

2. 結果

2日間で約500名が参加し、日本のみならず、米国、ドイツ、中国、韓国、タイの自動車環境行政の専門家や研究者の講演により、自動車を取り巻く環境対策について幅広く情報交換を行った。また、次世代低公害車開発・実用化促進プロジェクトの中間報告や、アカデミックフォーラムとして早稲田大学における研究活動の発表等を行った。（※詳細は別紙2参照）会場入口付近では、環境にやさしい自動車やエンジンの展示も行い、好評を博した。

平成19年2月23日

<問い合わせ先>

総合政策局政策課

国際交通政策室

（内線 25751、25753）

TEL 03-5253-8111（代表）

独立行政法人交通安全環境研究所

早稲田大学環境総合研究センター